

2024年度

## 算 数

( A 2 日程 )

1 次の計算をなさい。

(1)  $31 - (13 - 8) - 28 \div (13 - 9)$

(2)  $55.5 \div 5.5 - 2\frac{4}{5} \times 1\frac{9}{11}$

(3)  $(3.25 \times 3 \times 5 + 3.25 \times 2 \times 7 - 3.25 \times 7 \times 4) \div \frac{1}{8}$

(4)  $2 - \left(\frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \frac{1}{4} + \frac{1}{6} + \frac{1}{12}\right)$

(5)  $5\frac{1}{3} - \left(3\frac{3}{10} + 1.75 - 3\frac{1}{4}\right) \div 0.24 \times \frac{2}{3}$

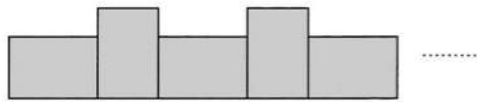
(6)  $6.5 \times 4.5 \div \left(1.5 + 1\frac{3}{4}\right) + 2.4 \times \left(0.5 + \frac{2}{5} - \frac{1}{15}\right)$

### ◆ 注意

1. 答えはすべて解答用紙に書きなさい。
2. 定規、コンパス、分度器は使ってはいけません。
3. 問題にかかれている図は正確とは限りません。
4. 割り切れない答えになったときは、分数で答えなさい。
5. 分数はこれ以上約分できない形で答えなさい。
6. 円周率は 3.14 として計算しなさい。

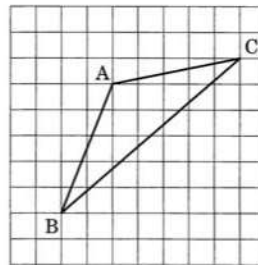
2 次の  にあてはまる数値を求めなさい。

- 原価が  円の商品に3割の利益を見込んで定価をつけ、定価の2割引きで売ると、利益は60円になります。
- 1週間は  分です。
- 個のあめから、兄が全体の $\frac{1}{3}$ を、弟が全体の3割を取ると、残りは33個になりました。
- 2024の約数を小さい順に並べると、1, 2, 4, 8, 11,  ア ,  イ , ……となります。
- A, B, Cの3人が1回じゃんけんをします。あいこになる3人の手の出し方は全部で  通りあります。
- 縦2cm, 横3cmの長方形を次の図のように横一列に並べていきます。この長方形を50個並べてできる図形の周りの長さは  cmです。



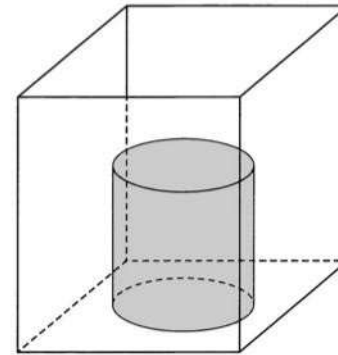
- $2\frac{2}{3}$  m<sup>2</sup>の畑に肥料をまくには、0.2 kgの肥料が必要です。20 m<sup>2</sup>の畑に肥料をまくには、 kgの肥料が必要です。

- 右の図のように、方眼紙に3点A, B, Cをとり、三角形ABCを作りました。方眼紙の1目盛りを1cmとすると、三角形ABCの面積は  cm<sup>2</sup>です。

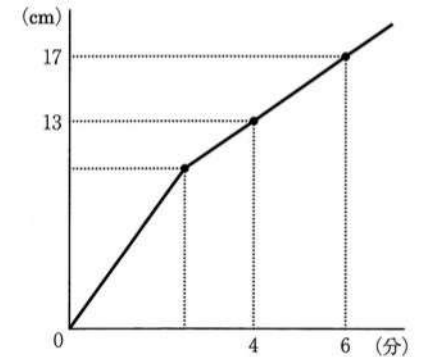


3 (図1)のように、直方体の容器の中に円柱のおもりが入っています。(図2)は、この容器に毎分1.2Lの割合で水を入れたときの時間と水面の高さの関係を表したグラフです。次の問いに答えなさい。

- 6分間に入る水の量は何cm<sup>3</sup>ですか。
- 容器の底面積は何cm<sup>2</sup>ですか。
- おもりの体積は何cm<sup>3</sup>ですか。



(図1)



(図2)

- 4 1から9の数字がそれぞれ1つずつ書かれた9枚のカードがあります。この9枚のカードから3枚を取り出して次の図の(あ)、(い)、(う)に並べて、2けたの数と1けたの数の積を考えます。

$$\begin{array}{|c|c|} \hline \text{あ} & \text{い} \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline \text{う} \\ \hline \end{array}$$

たとえば、 $\begin{array}{|c|c|c|} \hline 2 & 5 & 6 \\ \hline \end{array}$ を取り出したときのカードの並べ方は

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 2 & 5 \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline 6 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 2 & 6 \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline 5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 5 & 2 \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline 6 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 5 & 6 \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline 2 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 6 & 2 \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline 5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 6 & 5 \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline 2 \\ \hline \end{array}$$

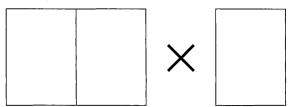
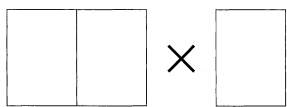
の6通りが考えられます。

- (1)  $\begin{array}{|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 \\ \hline \end{array}$ の3枚を取り出したとき、積が最も小さくなるようにカードを並べなさい。
- (2) 積が666となるようにカードを並べなさい。
- (3) 積が10の倍数となるようなカードの並べ方は何通りありますか。

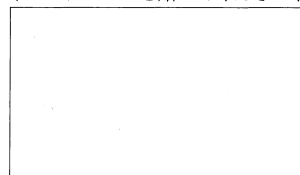
1	(1)	(2)	(3)
	(4)	(5)	(6)

2	(1)	(2)	(3)	(4) ア	イ
	(5)	(6)	(7)	(8)	

3	(1)	(2)
	$\text{cm}^3$	$\text{cm}^2$
	(3)	
	$\text{cm}^3$	

4	(1)	(2)
		
	(3)	
	通り	

↓ここにシールを貼ってください↓



2412300